

I M S — S E  

---

S Y S T E M

2007年12月

## 「IMS-SE」システム概要とシステム施工上の注意点

1. システム概要 P.2～
2. システム概要図
3. 機器概要 P.3～

- ① 集合玄関機
- ② IMSキャビネット
- ③ サーバーPC
- ④ インテグラボード
- ⑤ 居室ドアホン
- ⑥ IPカメラ
- ⑦ 接続スイッチ
- ⑧ 消防用押しボタン
- ⑨ エマージェンシー用ベル
- ⑩ エントランスモニター
- ⑪ 一斉放送（オプション）
- ⑫ 異常信号通報装置（参考）
- ⑬ 預かりロッカー
- ⑭ その他の機器

4. 施工上の注意点 P.8～

- ① 集合玄関機の収まり
- ② 消防用押しボタンの施工について
- ③ IMS主要機器の設置例と配管及び機器寸法
- ④ 接続スイッチ用各階収納ボックス
- ⑤ 居室内配管の収まり
- ⑥ 電気錠（開きドア）仕様の施工上の注意点
- ⑦ 預かりロッカーの収まり

- その他 資料 P.15～

- ① 「IMSシステム、その他の商品機器」の工事範囲
- ② 各階収納ボックス詳細図（接続スイッチ&コンセント位置）
- ③ IMS接続スイッチ用電源について
- ④ 裏口カードリーダー（非接触式）
- ⑤ 集合玄関機上部の照明について
- ⑥ エレベーター用カードリーダー（非接触式）
- ⑦ IMS-SE システム構成図
- ⑧ IMS-SE SYSTEM 系統図
- ⑨ インターネット用光回線引き込み工事の注意点（NTT工事）

# 「IMS－SE」システム

## 1. システム概要

本装置は学生マンション専用のシステムとして開発され、学生生活に欠かせない「安心・安全・快適な環境づくり」をコンセプトにしたインテリジェントマンションシステムです。

「オートロックインターホン機能」は、来訪者の画像を居室からカラーモニターで確認すると共に、音声会話をすることができ、安心して入館を許可できます。

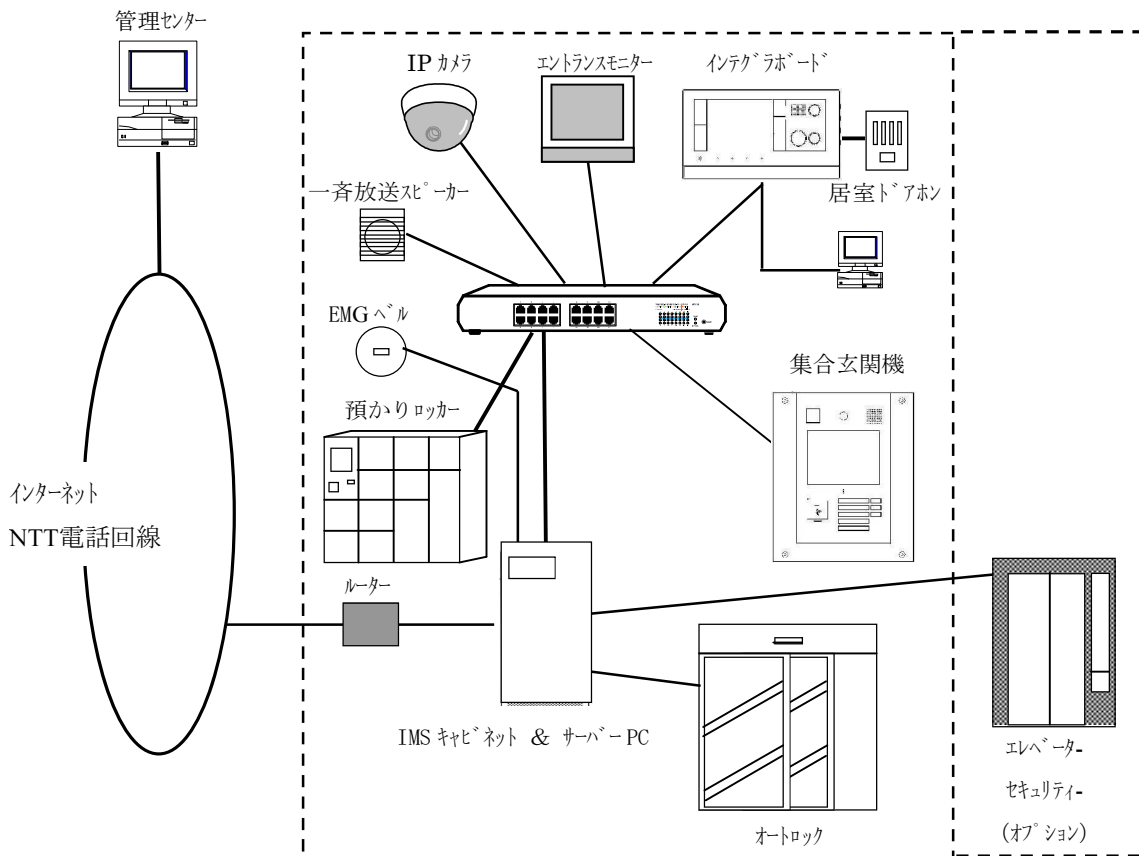
また、居住者は非接触型ICカード（以降、非接触カード）で集合玄関機から自己認証し、オートロックを解除します。

「コミュニケーション機能」は、インテグラボードのメール機能や管理会社直通のホットライン機能があり、管理会社と居住者との連絡や情報交換ができます。

「セキュリティ機能」は来訪者の映像をセンサー付きカメラでキャッチし、その映像を保存します。また、オプション機能として、非接触カード、インテグラボード、エレベーターが連動した「エレベーターセキュリティシステム」を提供することが可能となります。これらの機能が、学生生活を支援します。

※本システムは指定管理会社に変更になった場合、一部運用できない機能があります。

## 2. システム概要図

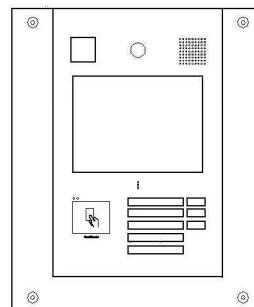


### 3. 機器概要

#### ①集合玄関機

この機器は、集合玄関扉を開閉するために取り付けるもので、マンション入り口玄関に設置し、居住者が帰宅した場合はカード認証しオートロック解錠、案内表示、預かりロッカーのチェックなどが可能です。来訪者が訪れた場合はインテグラボードを通じて居住者と通話可能な装置です。

#### 集合玄関機



#### 仕 様

- |          |  |
|----------|--|
| ■音声方式    | V o I P  |
| ■通話方法    | ハンズフリー対応（全二重通話）  |
| ■カメラ     | I Pカメラ（1/4インチ、38万画素、CCD）、画像圧縮 J P E G、オートホワイト機能、電子アイリス機能、フリッカレス機能、逆光補正機能 |
| ■ボタン     | テンキー、Hotline キー、Rec キー、Next キー、Reset キー、Call キー                          |
| ■カードリーダー | 非接触カードデータ読取り 「解錠」及び「エラー」を液晶で表示   |
| ■液晶表示器   | 10.4インチ T F T液晶ディスプレイ<br>文字データ、画像データの表示                                  |
| ■音源      | インテグラボード呼出音、管理センター呼出音、カード認証音 他   |
| ■電源      | DC12Vにて動作 消費電流:約2.0A(IMSキャビネットより供給します)                                   |
| ■寸法      | 415(W)×500(H)×100 (D:露出部 31+埋込部 69)                                      |

※ 集合玄関機用埋め込みBOXは支給品とし、電気工事にて所定の場所に配管と一緒に設置するものとします。

#### 機 能

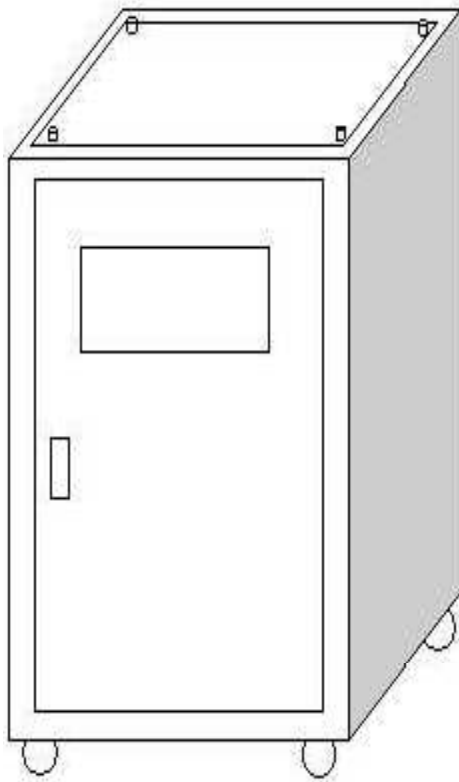
- |           |   |
|-----------|---|
| ■居室呼出     | 各居室を呼出します。居室では来訪者の画像確認ができます。              |
| ■ホットライン呼出 | 管理人が不在の場合、来訪者は管理会社をホットラインで呼出し通話することができます。 |
| ■カード照合    | 居住者の非接触カードデータを認証します。                      |

## ②IMSキャビネット

集合玄関機での非接触カードの認証やオートロックの施錠等をコントロールします。各種機器とのインターフェースも併せ持っています。

## ③サーバーPC

IMSシステム全体をコントロールするサーバーであり、物件データ保持、各種メール送受信、来訪者の画像データ/音声データ記録、監視カメラの画像データ記録等を行います。



IMS キャビネット & サーバーPC

(W : 550 × H : 1245 × D : 500)

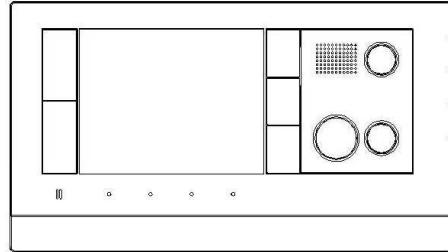
**IMSキャビネット&サーバーPCを設置する環境は、**

**室温最高 35度とし、必ず強制換気が必要です！**

※ 吸気はガラリなどを設け自然換気を行い、排気はサーモスイッチまたは24時間換気を強制的に行うようにして下さい。

#### ④インテグラボード

各居室の壁面に設置し、マンション情報盤として運用します。



#### 仕 様

- 音声方式 V o I P
- 通話方法 ハンズフリー対応 (全二重通話)
- LED power、locker、guest、message
- ボタン Menu キー、画面選択キー(UP,DOWN,Enter)、EMG キー、Message キー、ホットラインキー(Management,Police,Fire,Hospital)
- 液晶表示器 3.5 インチ TFT 液晶ディスプレイ  
文字データ、画像データを表示
- 音源 集合玄関機呼出音、居室ドアホン呼出音、セキュリティ音 他
- 電源 AC100V にて動作 (埋込ボックスに AC100V 電源必要) 消費電流 : 0.5A
- 寸法 230(W)×130(H)×56.5 (D : 露出部 25.5 + 埋込部 31)

※ 埋め込みBOXは指定品とし、電気工事にて所定の場所に配管と一緒に設置するものとします。(P.12 参照)

#### 機 能

- 集合玄関機通話 来訪者の画像を確認し、通話後、オートロック解錠ができます。
- 断りメッセージ処理 断りたい来訪者には集合玄関機に断りメッセージを送出できます。
- メッセージ確認 管理センターからのメッセージ等を確認できます。
- 留守時来訪者画像確認 留守時の来訪者の画像を音声と共に確認できます。
- 共用部カメラ画像確認 共用部カメラの画像を 1 分間 確認できます。(オプション)

#### ⑤居室ドアホン ※チャイム部はインテグラボードに内蔵されています。

呼出音のあと、応答すると通話することができます。

※ 電気工事にて裏BOX・配管・配線が必要です。

※ ドアホン取付・結線はIMS工事にて行います

居室玄関扉の横壁に取り付けます。

来訪者が居室玄関前に来て、チャイムを鳴らし、インテグラボードに来訪を知らせ、音声通話することができます。

## ⑥ IPカメラ

マンション内のセキュリティ用に設置され、監視防犯を行います。

モーション検出によりサーバーPCに保存され、インテグラボード、管理PCからの要求により、確認することができます。電源は接続スイッチよりLANケーブル(PoE対応)を通じて供給されます。また、ゲートコントロールユニットのスイッチャーに画像信号(NTSC\*)を出力します。

※ National Television Standards Committee の略(国内映像機器に使用するアナログテレビジョン方式)

## ⑦接続スイッチ

サーバーPC・集合玄関機・インテグラボード・IPカメラなどのシステム機器を接続し、マンションシステムに流れるデータを交通整理します。

また、各居室からインターネット接続も可能にする、高度なセキュリティ機能を有します。

## ⑧消防用押しボタン

集合玄関のエントランス(風除室)天井部に取り付けます。消防隊が火災等の緊急時に、集合玄関のオートロックを強制解錠して、進入するための押しボタンです。

※ 自動ドア仕様と電気錠(開きドア)仕様では施工分担が異なるため、注意してください。

又、オプションでエレベーターセキュリティがある場合も同様とします。

## ⑨エマージェンシー用ベル

居室内のインテグラボードのエマージェンシーボタンを押すと、インテグラボードの鳴動とともに建物に取り付けられたベルが最大15分間鳴動します。居室内に侵入者が入ってきた時などに威嚇するために使用します。(※但し管理センターには通報されません。)

## ⑩エントランスモニター

エントランスに設置し、IPカメラの映像をカメラ毎に切り替えて表示します。

セキュリティマンションであることを効果的にアピールします。(※仕様により無い場合あり)

## ⑪一斉放送(オプション)

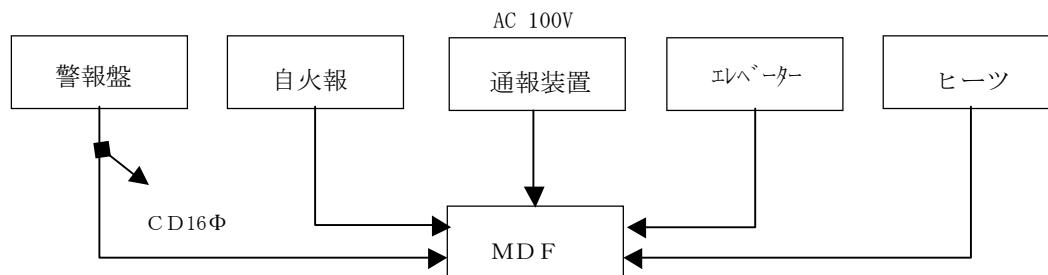
新聞勧誘、押し売りなど無断で建物内に入り込んでいる部外者に対し、廊下のスピーカーから「注意を促すメッセージ」を流します。各居室のインテグラボードからメッセージが選択でき、部外者と対面せずにメッセージを流せます。(部外者の立ち入り禁止に効果があります。)

## ⑫異常信号通報装置(本システムに連動しない制御関係)

マンション内の設備(受水槽、ポンプ、自火報等)異常を受信し、電話回線を利用して異常信号を管理センターに送信するものです。

※ 管理契約の内容によって初期取付の有無が決まりますが、後日でも取付が可能なのに対応してください。(※通報装置を取り付けない場合は、将来実装可能なようにMDFまで配線をおこなって下さい。)

※ 本装置とIMSシステムは連動しておりません。



※ IMSシステムでは、エレベーターの異常信号は受け付けておりません

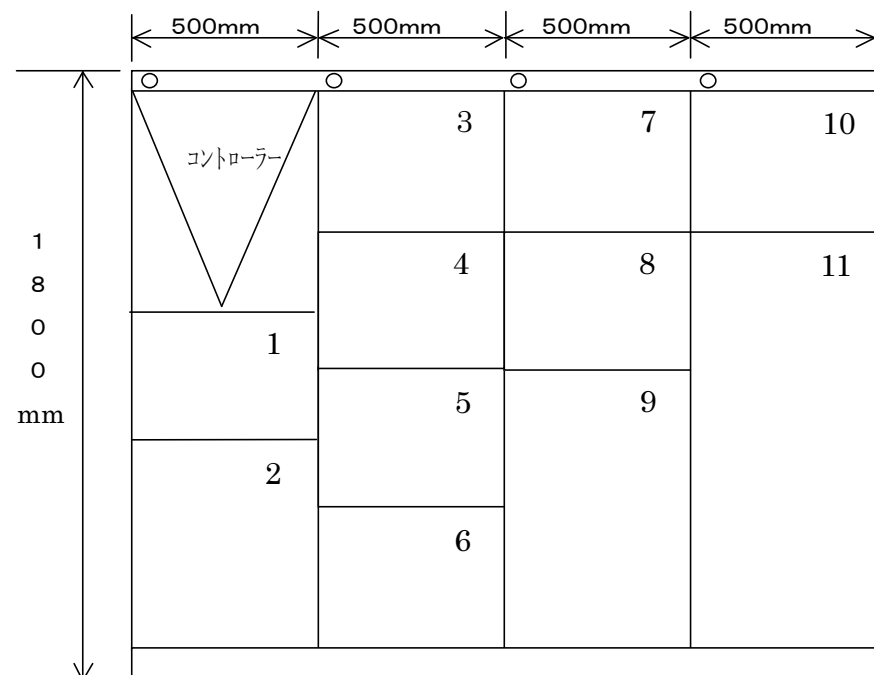
### ⑬ 預かりロッカー

居住者が不在でも宅配物を「預かりロッカー」が預かります。

居住者が帰宅時、集合玄関機にカードを認証させた際に荷物の預け入れがあれば、玄関機のモニターに「荷物があります」と表示します。

また、着荷の表示は預かりロッカーの表示部、居室のインテグラボードに表示されます。

※ 建物の規模、仕様によって設置するロッカーの連数、ボックス数は異なります。



(参考図) 4連 11BOX

### ⑭ その他の機器

■ センサースイッチ	熱検地センサーを利用した、 <u>白熱灯</u> を ON/OFF する電灯スイッチ ※制御する電球は、白熱灯に限ります！（センサーは電気工事で取付）
■ セキュリティキーシステム	MIWA の LA 錠に後付し、暗証番号を入力することで、ドアを施解錠して運用するシステムです。 電源は電池を使用し、本体色はシルバーのみです。 *ハンドルとバックセットは本システムには含まれていません。 (注意：各種指定事項については打合せにて確認)
■ 冷暖房エアコン	居室の大きさで選択。2.2kw・2.5kw・2.8kw インバータ仕様
■ 浄水器	5μセディメントフィルター、高性能抗菌活性炭フィルター-1、高性能抗菌活性炭フィルター-2、逆浸透膜、ポストカーボンフィルターの 5つの高性能フィルターを兼ね備えた浄水器。居住者に自由に利用してもらうため、共用部に設置。※詳細は別紙仕様書参照

※ 別紙詳細資料を参照してください。

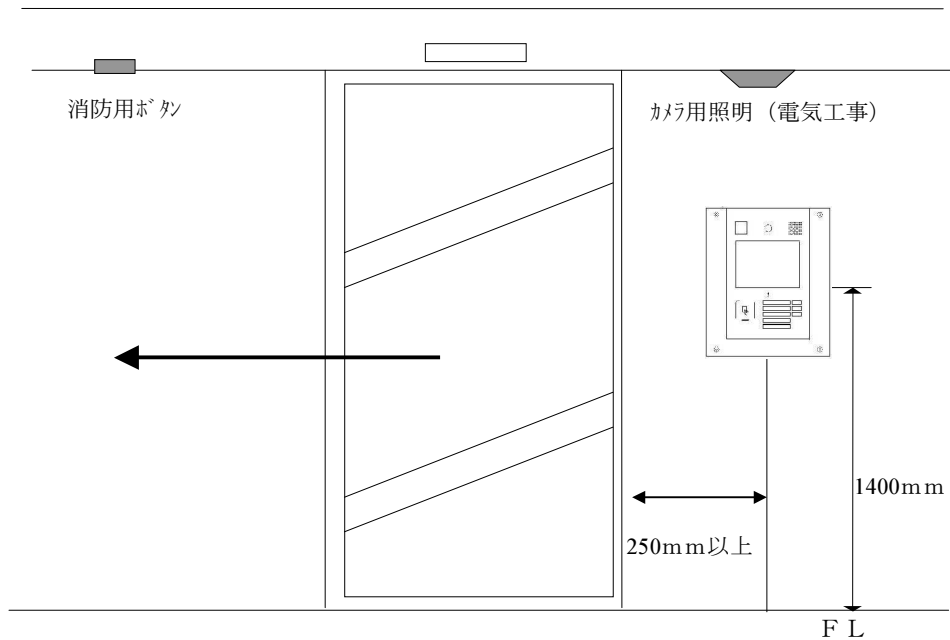


## 4. 施工上の注意点

### ① 集合玄関機の収まり

玄関廻りの収まり図（集合玄関、消防押しボタンの位置関係）

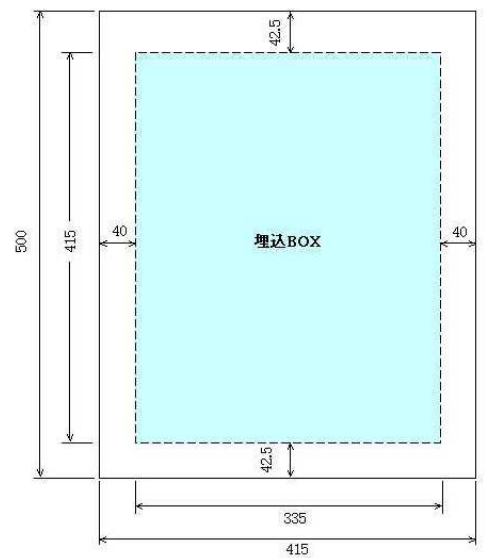
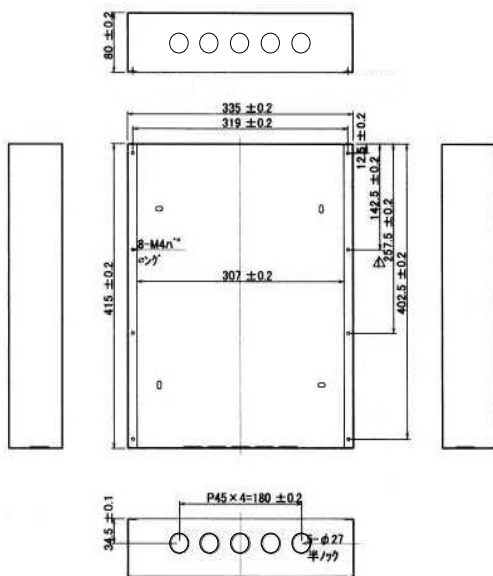
※ 開きドア仕様、自動ドア仕様でも取り付け寸法等は同じ



機器寸法

商品名	W	H	D
集合玄関機	415	500	100 (31+69)
集合玄関機用埋め込みBOX	335	415	80
消防用押しボタン BOX	1 個用ボックス 又は 4 個用ボックス		

裏ボックス承認図



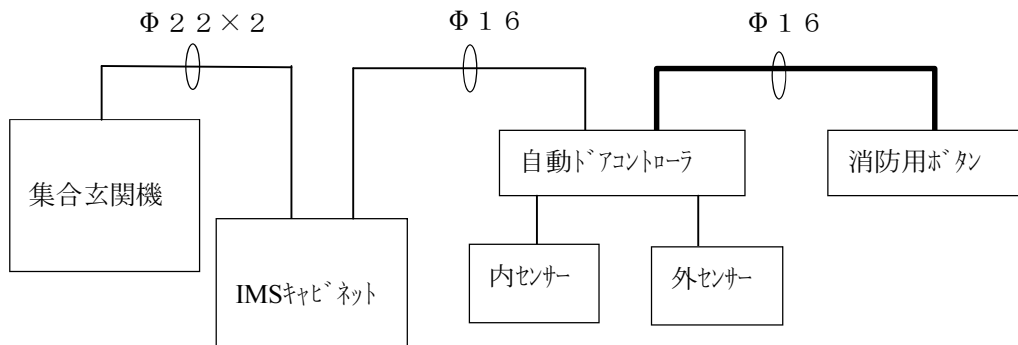
実線：玄関機外寸  
点線：埋込みボックス外寸

## ②消防用押しボタンの施工について

注意してください! 下記の仕様により施工方法や配管ルート、工事範囲が変わります。

### ■集合玄関扉が自動ドア仕様の場合

消防検査を簡便にする為、「消防用押しボタン」と「自動ドア」でテストが可能ないように施工します。  
(消防用押しボタン → 自動ドアコントローラー)

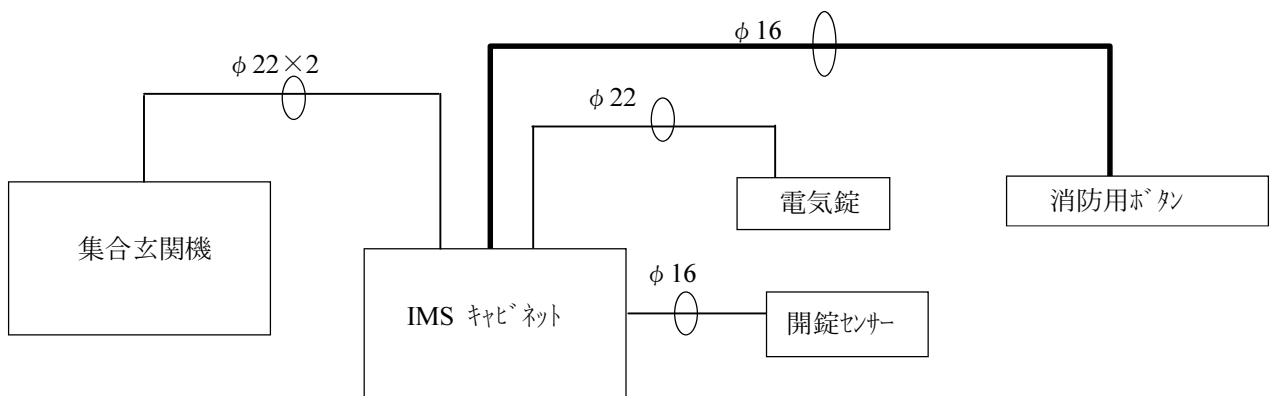


※ 自動ドアには内センサーと外センサーが必要です!

※ 自動ドアの工事はセンサーも含めて全て本工事でおこなってください。

### ■集合玄関扉が開き扉仕様の場合

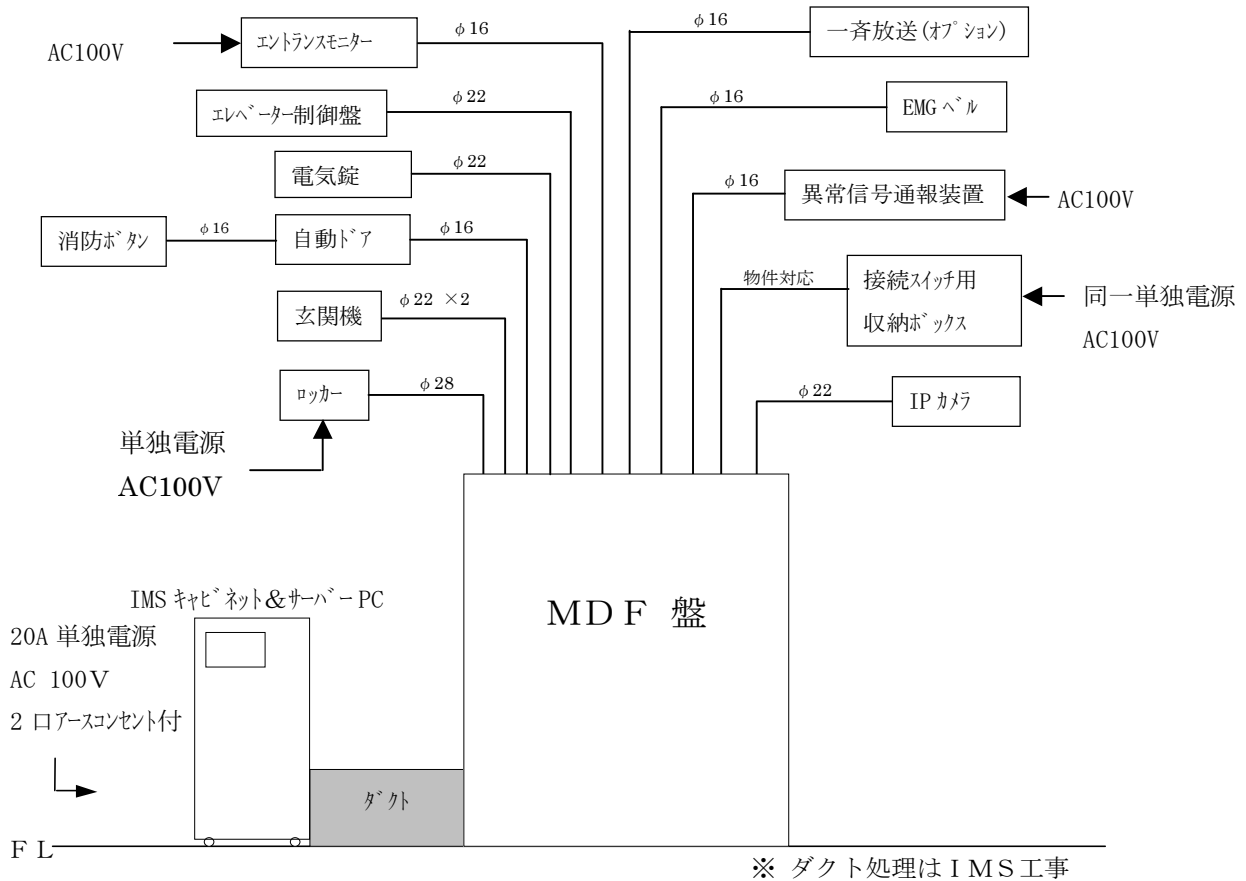
下記のように配管をしてください。(消防用押しボタン → IMS キャビネット(電気錠制御盤))



### ③ IMS 主要機器の設置例と配管及び機器寸法

IMS主要機器は、管理機械室または管理人室に、MDF（電話引込み盤）と一緒に設置する方法が施工上、メンテナンス上非常に好ましい状態です。

例) オートロックが自動ドア仕様の場合



#### ■ IMSシステム機器の寸法

(単位mm)

	W	H	D
IMSキャビネット&サーバーPC	550	1245	500

2007年12月現在

#### ■ システム機器設置スペース (放熱・保守含む)

(単位mm)

	W	H	D
IMSキャビネット&サーバーPC	900	1500	800

#### ④接続スイッチ用各階収納ボックス

接続スイッチにはイーサネットLAN用のセキュリティ対応、マルチプルVLANを使用します。そのため、収納ボックスは「放熱機器用収納ボックス・木板ベース付」のものを用意してください。放熱効果を高めるために両側面、扉面の3面に換気孔を設けてあります。

#### ■ マンション内イーサネットLAN配線の注意点

- (1) LAN配線を別系統で構築してください。
- (2) 接続スイッチは、16ポートで運用します。
- (3) 接続スイッチ収納ボックスは「放熱機器用収納ボックス・木板ベース付」を利用し、基本は、各階（1フロア1台）に設置します。現場によって異なる場合があるため、打合せが必要です。

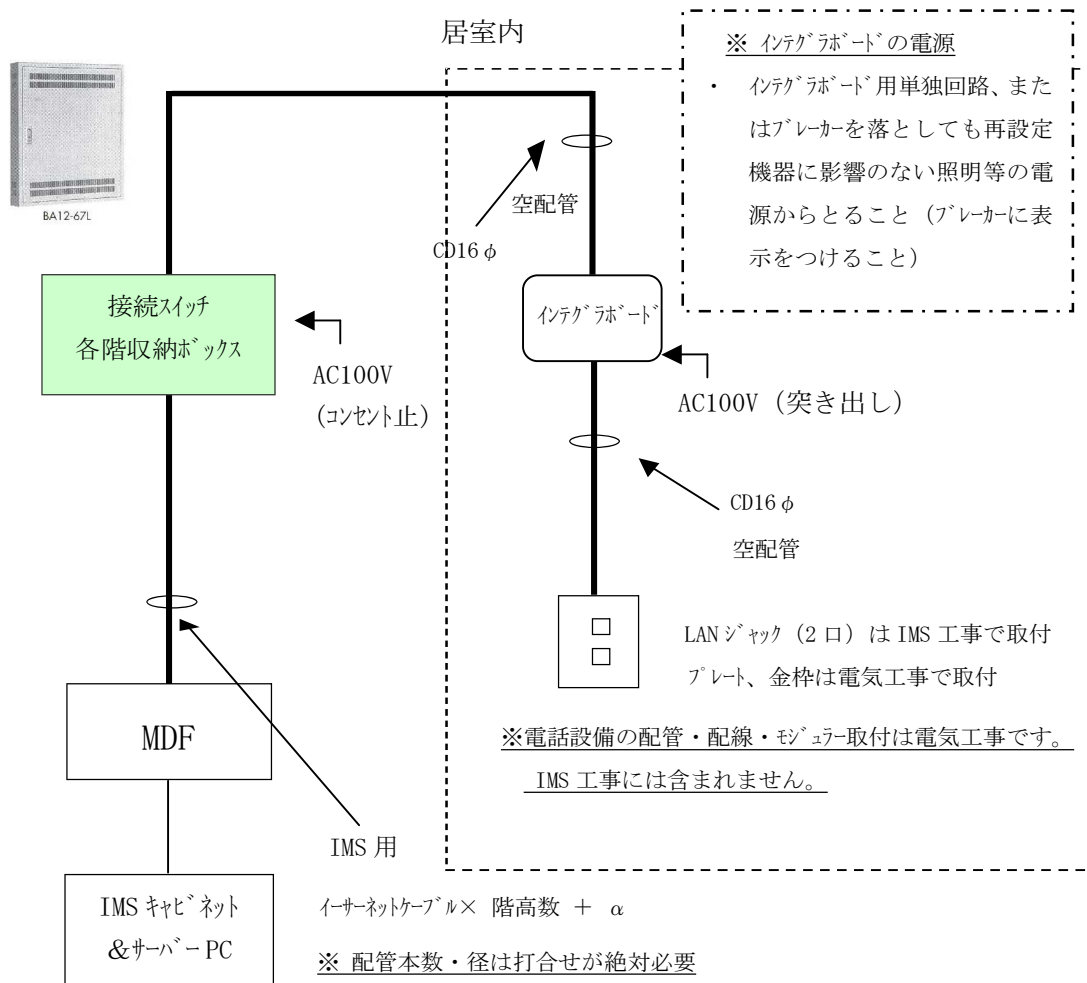
寸法「500mm（縦）× 500mm（横）× 160mm（深さ）」  
 （例）メーカー：日東工業 品番：B16-55L

※ボックスを他設備と共用する場合は、接続スイッチ取付スペースが必要です。（P.17 参照）

- (4) イーサネットLAN配線系統及び配管径についてはIMS-SE SYSTEM 系統図を参照ください。

※イーサネットケーブルは各居室から接続スイッチまで2本ずつ敷設します。

- (5) 収納ボックスにはAC 100Vが必要です。（2口アース付コンセント止） ※P.17 参照

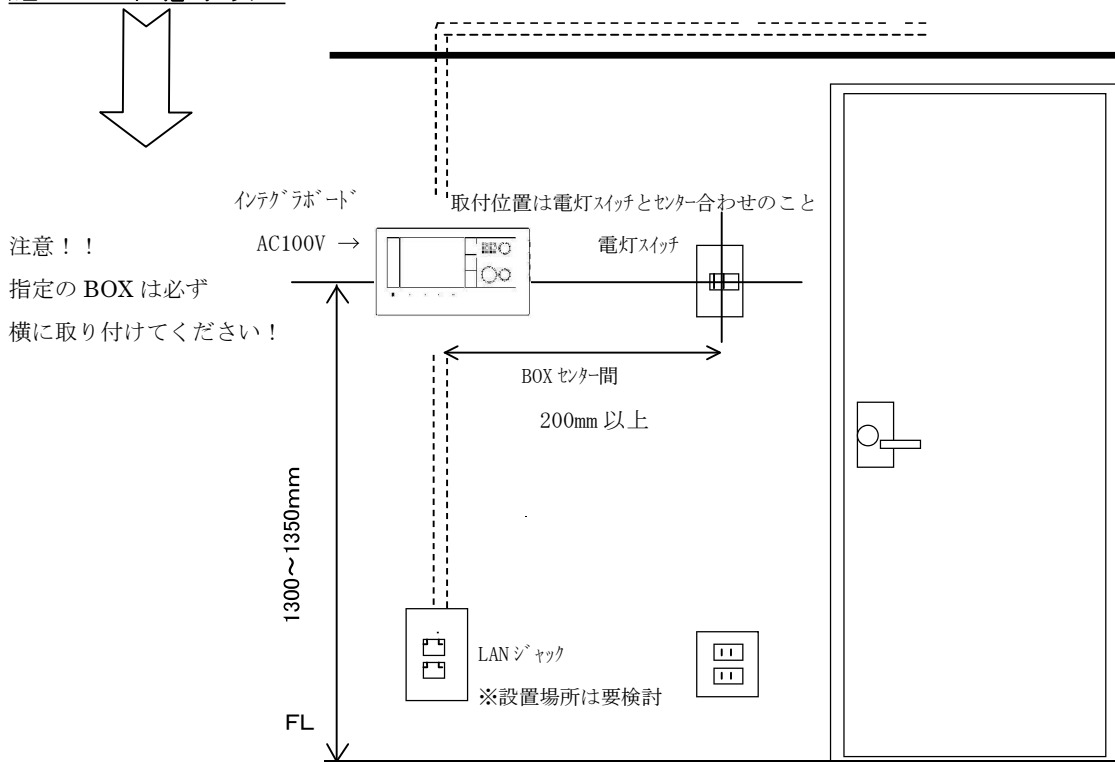


⑤居室配管の収まり

- インテグラボードの取り付け位置
- LANジャックプレートの取り付け位置

■裏ボックスは **指定品（松下電工 DS4913 カバーなし）**  
 ※同仕様、同等品可能

**施工上の注意事項！**



**※インテグラボードの裏ボックスは指定品を取り付けてください！間違うとやり直し工事です！**

**重要！**

**開口のお願い** 指定の裏BOXは横に取り付けてください！  
 縦方向の開口はBOXより大きく開口しないでください



## ⑥電気錠（開きドア）仕様の施工上の注意点

開き扉の場合2～3年するとドアの利用頻度や経年変化で電気錠システムとしての故障が多くなります。

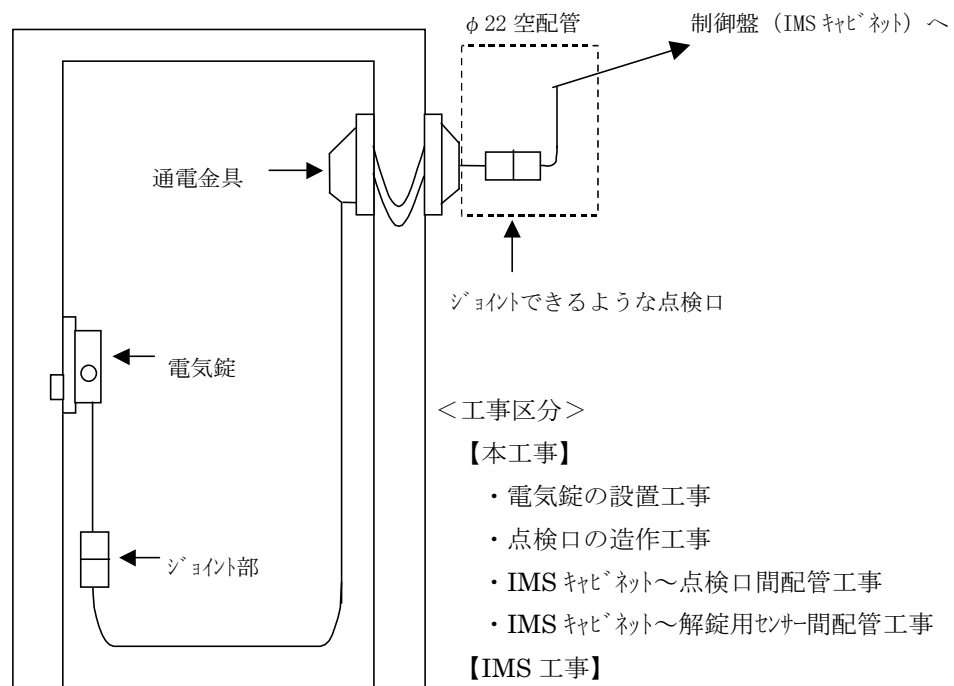
電気錠仕様のオートロック物件では、故障発生時に迅速に対応できるように管理体制上、下記の機種を推奨しています。



TEK-9CC (MIWA)



AL3M (MIWA) または  
ALRA (MIWA) ※通電時施錠型



### <工事区分>

#### 【本工事】

- ・電気錠の設置工事
- ・点検口の造作工事
- ・IMS キャビネット～点検口間配管工事
- ・IMS キャビネット～解錠用センサー間配管工事

#### 【IMS 工事】

- ・IMS キャビネットからの入線工事
- ・電気錠との結線工事
- ・解錠用センサーの設置工事

## 解錠用センサーが必要です！

オートロックドアの内側天井に取り付け、センサーの作動で自動的に解錠します。

天井付け露出型センサーを利用（1個用ボックスに取り付け可能です）

## ⑦ 預かりロッカーの収まり

■ 垂壁の施工

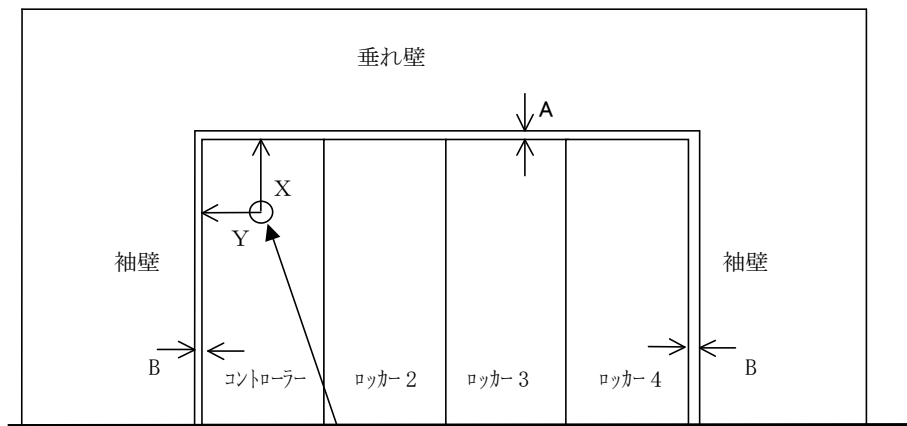
■ 袖壁の施工

■ クリアランスの確認 (垂壁 : ロッカー上部 / 袖壁 : ロッカー側面)

上記クリアランスが確保されていれば、ロッカーの後入れ工事が可能です！

■ クリアランスの処理 シール仕上げ (建築工事)

ロッカー寸法 (一連あたり) W : 500 × H : 1800 × D : 560



この位置に 電源 ・ アース ・ 空配管 (BOX 止め可)

垂れ壁 : A = 15 mm 配管位置 : X = 250 mm (FL から 1550mm)

袖壁 : B = 10 mm Y = 250 mm が必要

● 屋内仕様、エントランスに置きます。

● 屋外設置はできません。雨にぬれると酸性雨被害で壊れます。

● 水濡れ厳禁 (建物竣工時の洗い作業用酸性洗剤の使用は、致命的な損傷を与えます)

※ 集合玄関機などIMSシステム機器は水洗いを避けてください。壊れます。

## 「IMSシステム、その他商品機器」の工事範囲

### 種別記号の意味

A：空配管・呼び線工事 / B：BOX取り付け工事 / C：入線・電源工事 / D：設置、取付工事 / E：その他

※ MDFを各配管の中継ボックスとして利用し、その横にIMSキャビネット、サーバーを置く事を前提とします！

#### ■ IMS基本工事 (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・光ケーブル引き込み用配管 (建物外～MDF)		○		打合せにて決定
	・MDFから各階接続スイッチ用収納ボックス間		○		打合せにて決定
	・各階接続スイッチ用収納ボックスから各居室内インテグラボード間		○		Φ16
	・インテグラボードからLAN用モジュージャック間		○		Φ16
	・各居室ドアホンから各居室インテグラボード間		○		Φ16
	・MDFから集合玄関機間		○		Φ22×2
	・MDFから異常信号通報装置用BOX間 (BOXはカバープレート処理)		○		Φ16
	・各階接続スイッチ用収納ボックスからエマージェンシー用ベル間		○		Φ16
	・各階接続スイッチ用収納ボックスから一斉放送用スピーカー間 (オプション)		○		Φ16
	・マグネットリレーからMDF間		○		Φ16
	(以下 オートロックが自動ドア仕様の場合)				
	・MDFから自動ドアエンジン部間		○		Φ16
	・自動ドアエンジン部から消防用ボタン間		○		Φ16
	*注意：自動ドアには内と外にセンサーが必要です。(自動ドア工事) (以下 オートロックが電気錠仕様の場合)		○		
・MDFから電気錠間 (電気錠はMIWA「AL3M」を使用の事)		○		Φ22	
・MDFから消防用ボタン間		○		Φ16	
・MDFから解除用センサー間				Φ16	
B	・集合玄関機用BOX (支給品)		○		支給品使用
	・インテグラボード用BOX (松下電工DS 4913 カバーなし)		○		指定品使用 ※横に取付
	・消防用ボタン用BOX		○		1個用BOX
	・居室ドアホン用BOX		○		1個用BOX
C	・種別Aに挙げた空配管への入線工事			○	ドアホン～インテグラボード間は除く
	・各居室ドアホンから各居室インテグラボード間入線工事		○		AE0. 9-3P
	・IMSキャビネット&サーバーPCに単独AC100V電源、アース		○		20A単独電源AC100V2ロアースコンセント
	・接続スイッチ用収納ボックスにAC100V電源		○		2ロアース付コンセント
	・接続スイッチ用電源を同一単独回路にて施工		○		
	・分電盤にマグネットリレーの取付		○		
	・インテグラボードにAC100V電源 (突き出し)		○		
	・異常信号通報装置に単独AC100V電源 (突き出し)		○		
D	・接続スイッチ用収納ボックス (スイッチングHUBの収容箱) の取付け		○		指定品使用または同等品
	・消防用ボタンの取付け			○	
	・集合玄関機上部に照明灯の設置 (常灯もしくはセンサー付き)		○		
	・LANジャック取付可能な金枠とプレートの取付け		○		
	・IMSキャビネット&サーバーPCの設置			○	
	・集合玄関機の設置、取付け			○	
	・インテグラボードの設置、取付け			○	
	・接続用スイッチ (スイッチングHUB) の設置、取付け			○	
	・各居室ドアホンの取り付け			○	
	・エマージェンシー用ベルの取付け			○	
	・一斉放送用スピーカーの取付け (オプション)			○	
	・LANジャックの取付け			○	
	(以下電気錠仕様の場合)				
・消防用ボタンの取付け			○	必要な場合	
・解除用ボタンの取付け			○	必要な場合	
E	・NTTへの特殊引き込み工事申請		○		
	・館内電話配管・配線・整端工事		○		
	・IMS機器設置場所 (管理入室) 扉に管理用シリンダーの取り付け	○			支給品使用

#### ■ IPカメラ (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・MDFからIPカメラ間		○		Φ22
B	・IPカメラ用裏BOX		○		1個用BOX
C	・MDFからIPカメラ間			○	
	※ 場合によっては、照明用の電源が必要となります (AC 100V抜止コンセント)		○		照明電源は打合せにて決定
D	・IPカメラ設置 (屋外カメラの場合、場合によっては投光器の設置が必要)			○	



## 種別記号の意味

A : 空配管 ・ 呼び線工事 / B : BOX取り付け工事 / C : 入線・電源工事 / D : 設置、取付工事 / E : その他

### ■ エントランスモニター (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・MDFからエントランスモニター間		○		Φ16
C	・MDFからエントランスモニター間 ・エントランスモニターにAC100V電源		○	○	コンセント止め
D	・エントランスモニターの設置 (取付金具含む) ※天吊りの場合、天井面の強化 ※壁面に埋め込む場合、設置場所の造作と保護用パネル処理	○		○	モニターの重量を考慮 打ち合わせにて決定

### ■ 預かりロッカー工事 (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・MDFからロッカー間		○		Φ28
C	・MDFからロッカー間 ・ロッカーCR部付近に単独AC100V電源とアース		○	○	突き出し
D	・垂れ壁・袖壁の造作 ・ロッカーの設置 ・ロッカー設置後のコーキング処理	○		○	

### ■ センサースイッチ工事 (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
B	・1個用BOX		○		
C	・センサースイッチ用電源AC100V		○		3路不可
D	・センサースイッチ取り付け (支給品を使用) ・プレート取り付け		○		本体及び1連用プレートは支給品

### ■ 裏口オートロック工事 (電気錠仕様の場合) (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・MDFから電気錠間 (電気錠はMIWA「AL3M」を推奨) ・MDFから裏口カードリーダー間 ・MDFから内センサー間 (必要な場合) ・MDFから消防用ボタン間 (必要な場合)	○	○		Φ22 Φ16 Φ16 Φ16
B	・電気錠ジョイントBOX ・裏口カードリーダー用BOX ・内センサー用BOX (必要な場合)		○ ○ ○		2個用BOX 2個用BOX
C	・種別Aに挙げた空配管への入線工事			○	
D	・電気錠の取り付け ・裏口カードリーダーの設置 ・消防用ボタンの設置 (必要な場合) ・内センサーの設置 (必要な場合)	○		○ ○ ○	

### ■ セキュリティキーシステム工事 (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
D	・各住居扉に本体の取付け			○	
E	・各住居扉にMIWA製LA錠 (錠前、レバーハンドル、サムターン) の取付け ・最終動作テスト	○		○	

### ■ エアコン工事 (あり・なし)

種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
C	・エアコン用電源コンセント (アース付)		○		
D	・エアコンの設置 ・配管化粧カバーの取り付け (外機置きの場合) ・天吊り金具の設置 (室外機吊りの場合) ・リモコンの設置			○ ○ ○ ○	
E	・エアコン内機設置部にコンパネなどの補強 ・天吊り用アンカーボルト (外機吊りの場合) ・エアコン用スリーブ開け	○ ○ ○			リモコンホルダーの下地処理も検討 500×500 Φ65

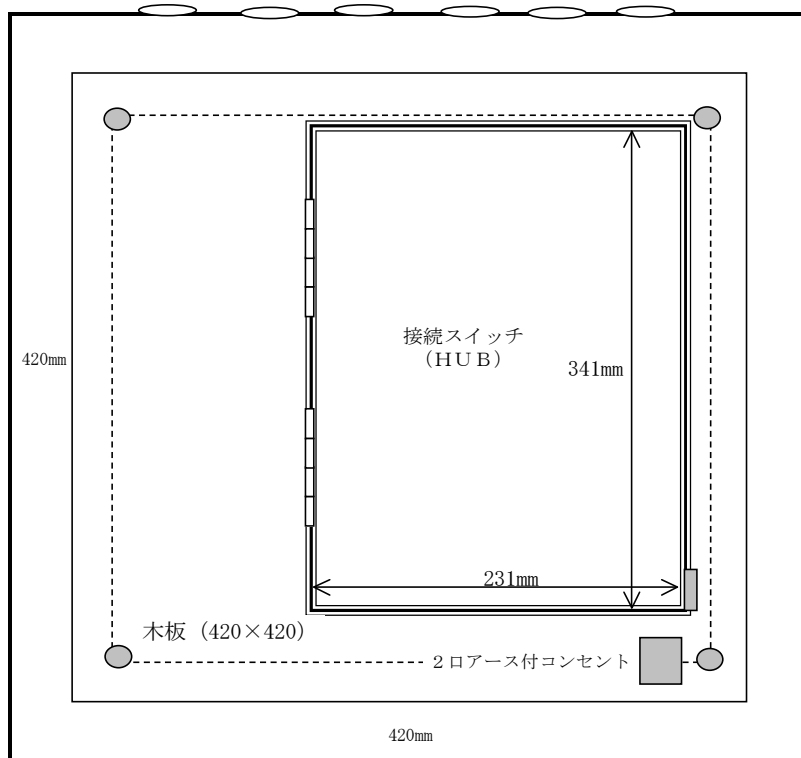
### ■ エレベーターセキュリティ工事 (あり・なし)

OTIS製ELVを想定 (2007.11.1現在)

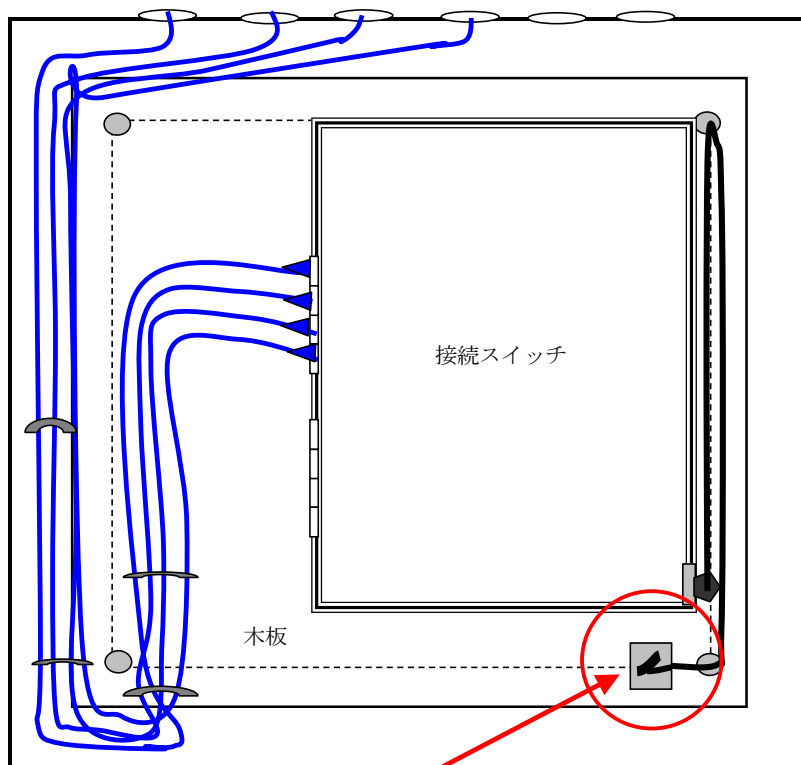
種別	工事内容	建築	電気	IMS	備考
A	・MDFからエレベーター制御盤間	○	○		Φ22

## 各階収納ボックス 詳細参考図 (接続スイッチ&コンセント位置)

収納ボックス 日東工業 B16-55L (500×500×160)



### 配線接続例



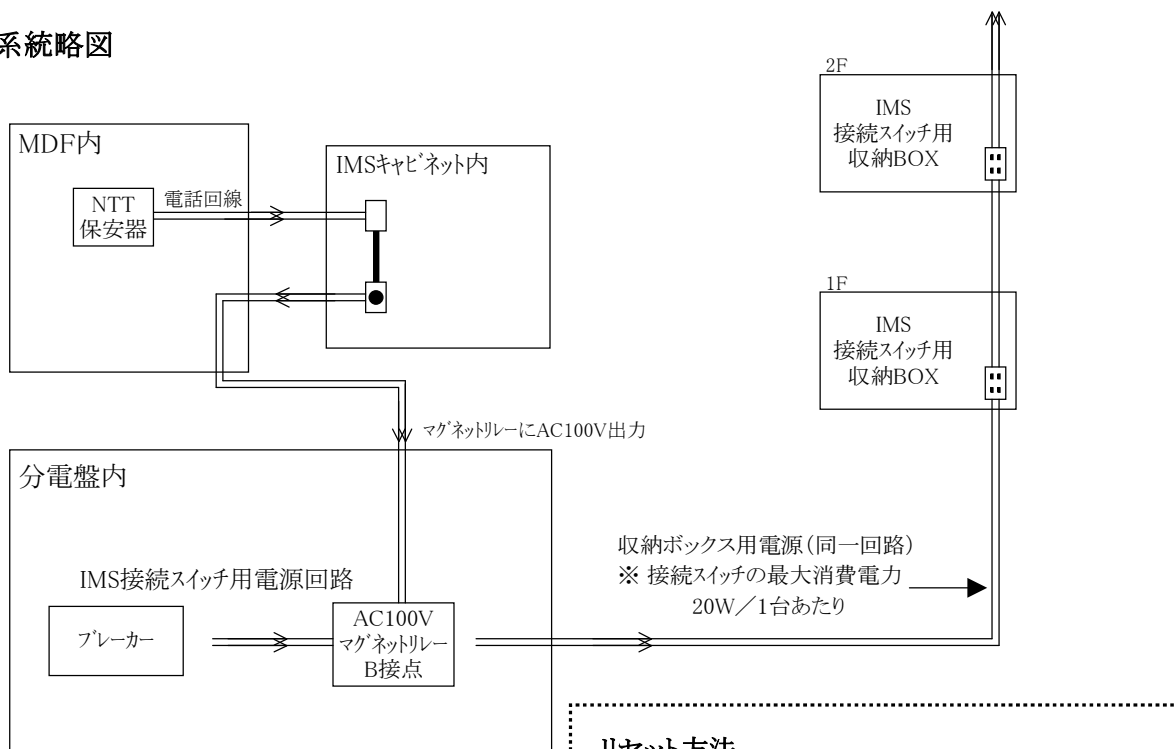
※ コンセント位置を確認してください!  
2口アース付コンセント

## IMS接続スイッチ用電源について

IMS接続スイッチ用電源は必ず”同一単独回路”にて行って下さい。

分電盤にマグネットリレーを取り付け、管理センターから電話回線にてリセットを行います。  
IMS接続スイッチ用電源以外の電源が同一回路上にある場合、その他の設備の電源も同時にリセットされてしまうため、必ず単独回路にして下さい。

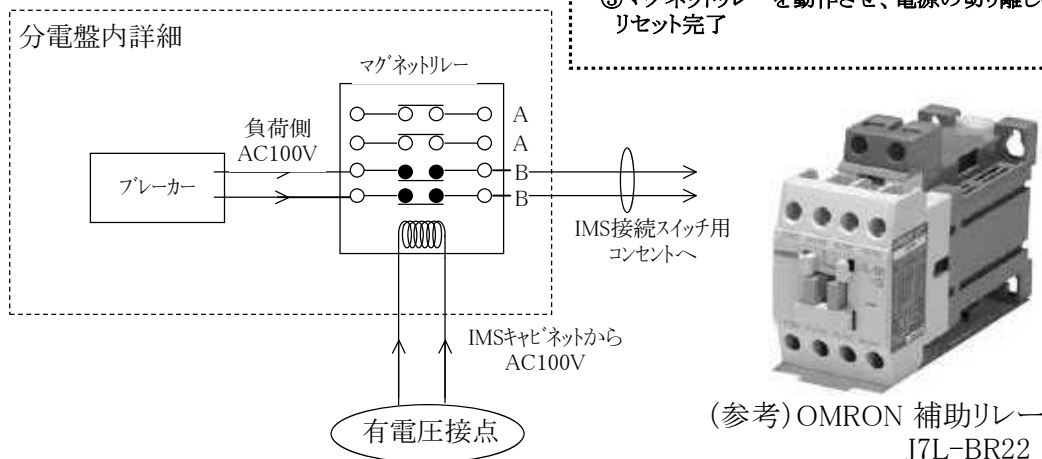
### 1. 系統略図



#### リセット方法

- ①管理センターから電話回線にてIMSキャビネットに接続
- ②IMSキャビネットからマグネットリレーにAC100Vを出力
- ③マグネットリレーを動作させ、電源の切り離しを行うことでリセット完了

### 2. マグネットリレー結線図



### 3. 工事区分

【電気工事】	①IMS接続スイッチ用電源を同一単独回路
	②マグネットリレーの取り付け ※分電盤内に取り付けるため、IMS工事にておこなうのは不可
	③マグネットリレー～MDF間の配管・配線(VA線)・結線
【IMS工事】	①MDF～IMSキャビネット間の配線・結線

## 裏口カードリーダー(非接触式)

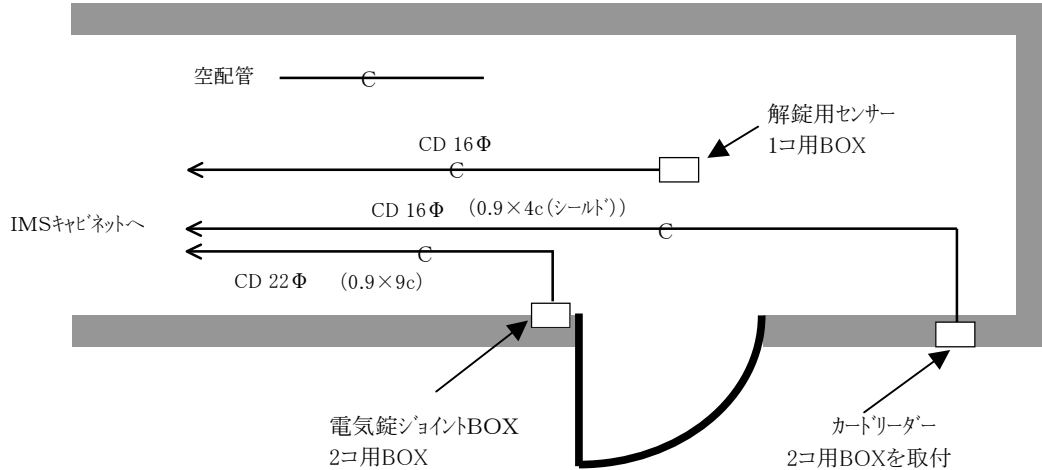
### ■ 裏口カードリーダー

自転車置き場等がマンション内の奥側、裏側に配備され、居住者が自転車置き場から玄関エントランスへ廻って入館する距離が遠く、不便であると考えられる時に通用口を設け、居住者認証のためにカードリーダー(非接触)を設置する。  
但し、避難路以外はセキュリティを考えると入り口をたくさん作るものではない。

### ■ 裏口カードリーダーの配管

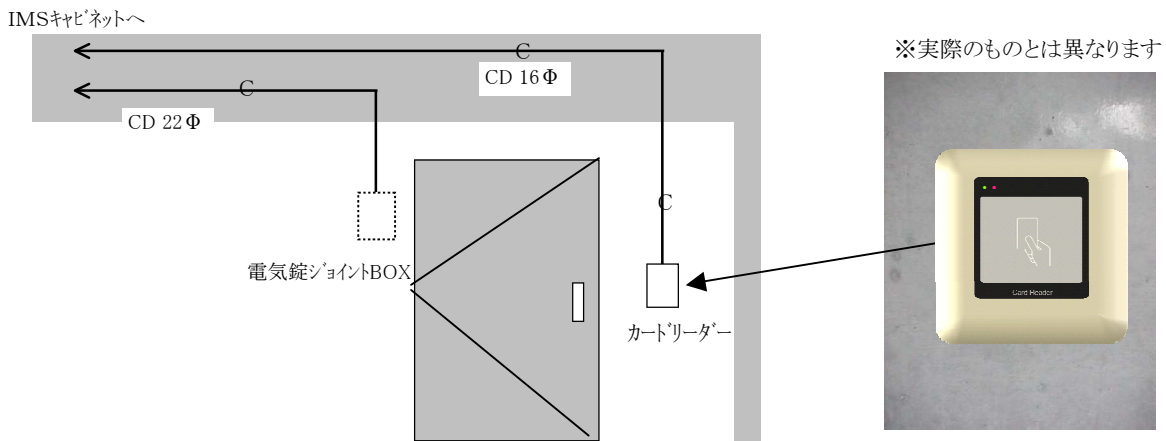
裏BOXは、CDO-5A 未来工業 を使用

※近くに金属がある場合、カードリーダーの性能劣化を招く恐れがあり、上記樹脂BOXを指定します。



### ■ 裏口カードリーダーの外観

下図のカードリーダー外観と実際は異なりますが2コ用ボックスに下図のようなプレートを取りつけ、設置します。但し、完全防水ではありませんから直接の雨がかりがないように考慮してください。



カードリーダー寸法

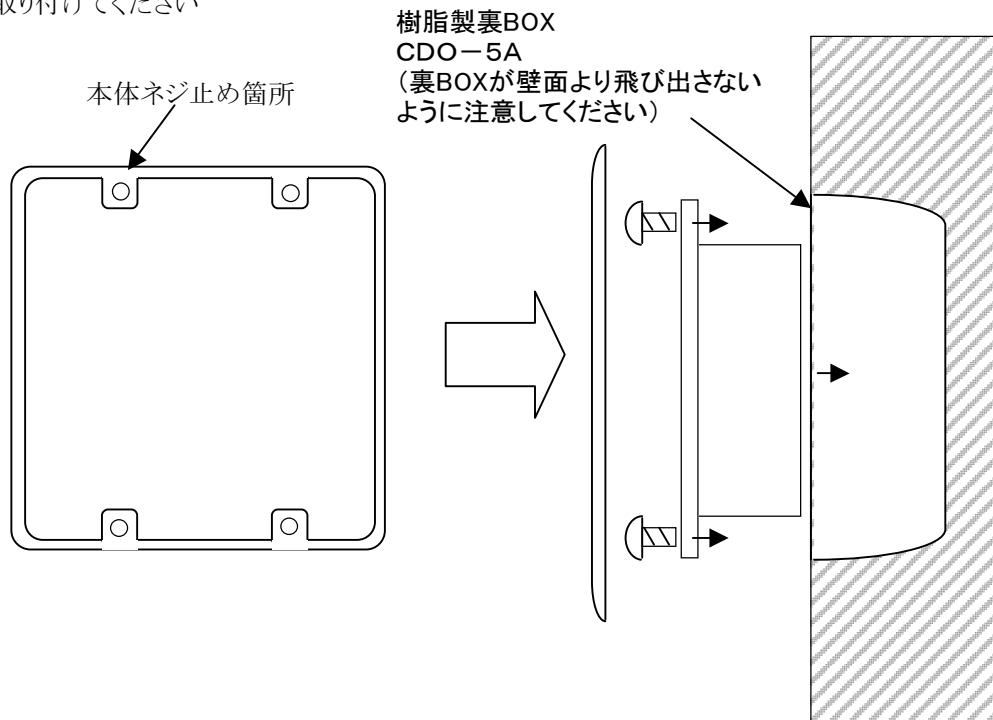
W:122×H:122×D:54(露出部:9+埋込部:45)

■ 裏口カードリーダー 施工上の注意点

必ず指定BOXは、本体ネジ止め箇所が上下に来るように取り付けてください  
※カードリーダーの裏ボックスは指定品を取り付けてください！間違うとやり直し工事です！

開口のお願い

指定のBOXは、下記のように本体ネジ止めする箇所が上下にくるように取り付けてください

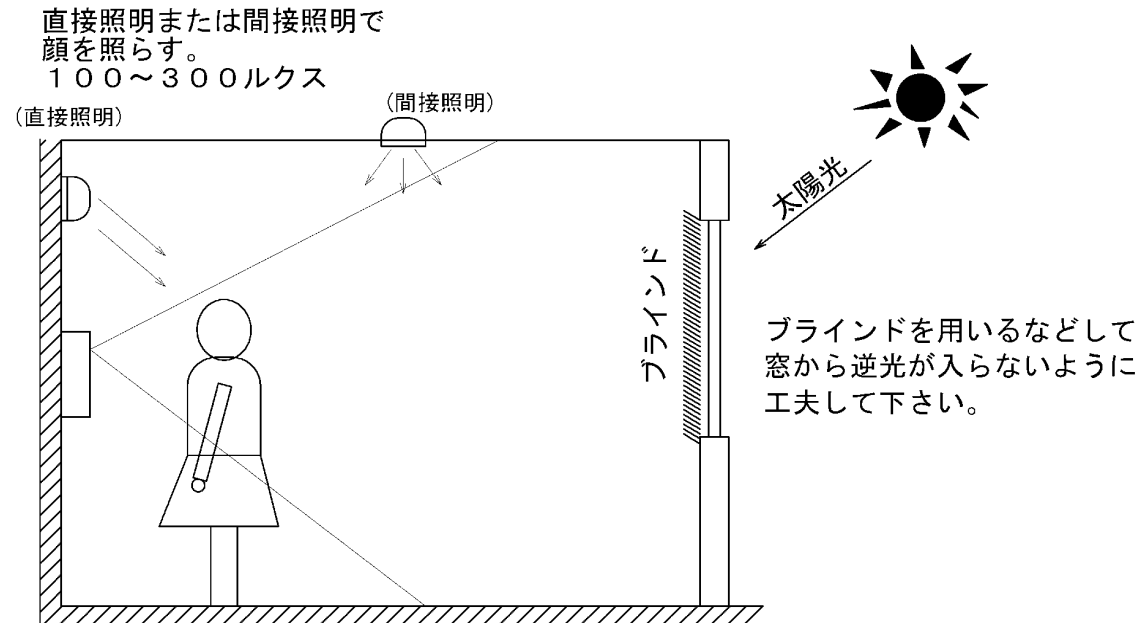


## 集合玄関機上部の照明について

### ■ 集合玄関機上部の照明

直接照明、又は間接照明で顔を照らすように照明を設置して下さい。  
照明の明るさは人の顔の位置で100～300ルクスを推奨します。  
設置時にカメラの映像を確認して調整して下さい。

### 設置例



### ■ 注意点

照明の光が直接カメラに入り込まないように注意して下さい。  
カメラの視界に窓、ドアから太陽光や照明器具などの強い光が入らないにして下さい。  
100ルクスより暗い場合は画質が低下したりノイズが出たりすることがあります。

### ■ 照度の目安

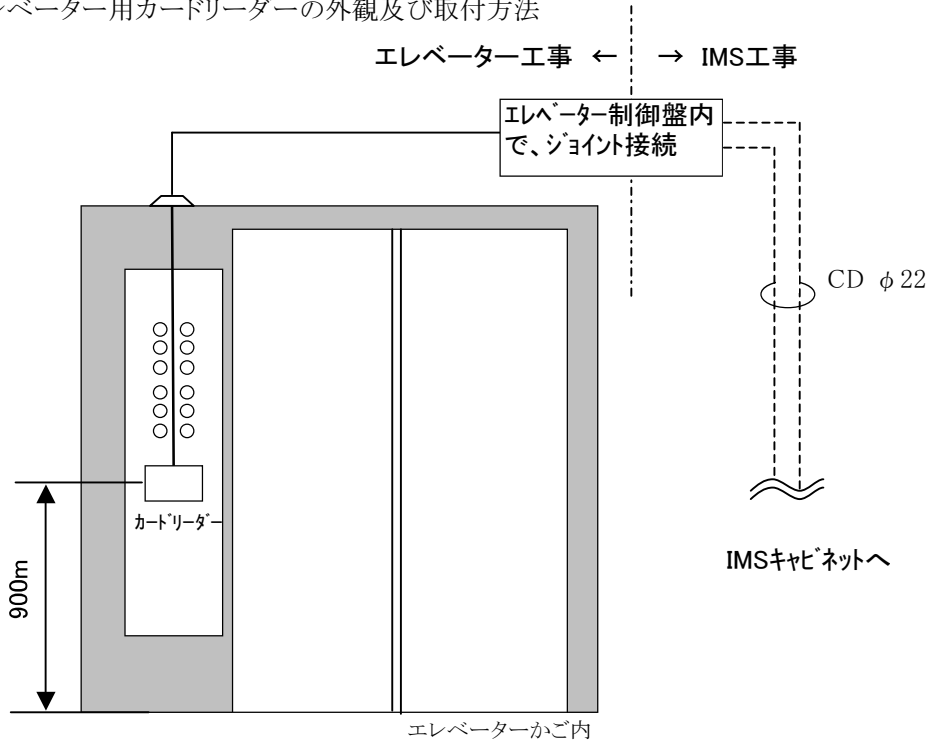
満月 (0.1～0.2ルクス)  
映画館上映中の客席 (1～2ルクス)  
映画館休憩中 (10～20ルクス)  
一般事務室 (100～200ルクス)  
60ワットの白熱電球を30センチ離れたところの明るさ (約500ルクス)

## エレベーター用カードリーダー(非接触式)

### ■ エレベーター用カードリーダー

マンション内に設置してあるエレベーターに、各居住者の認証のカードリーダーを設けます。これにより、セキュリティの強化及び居住者のプライバシーの保護を行います。

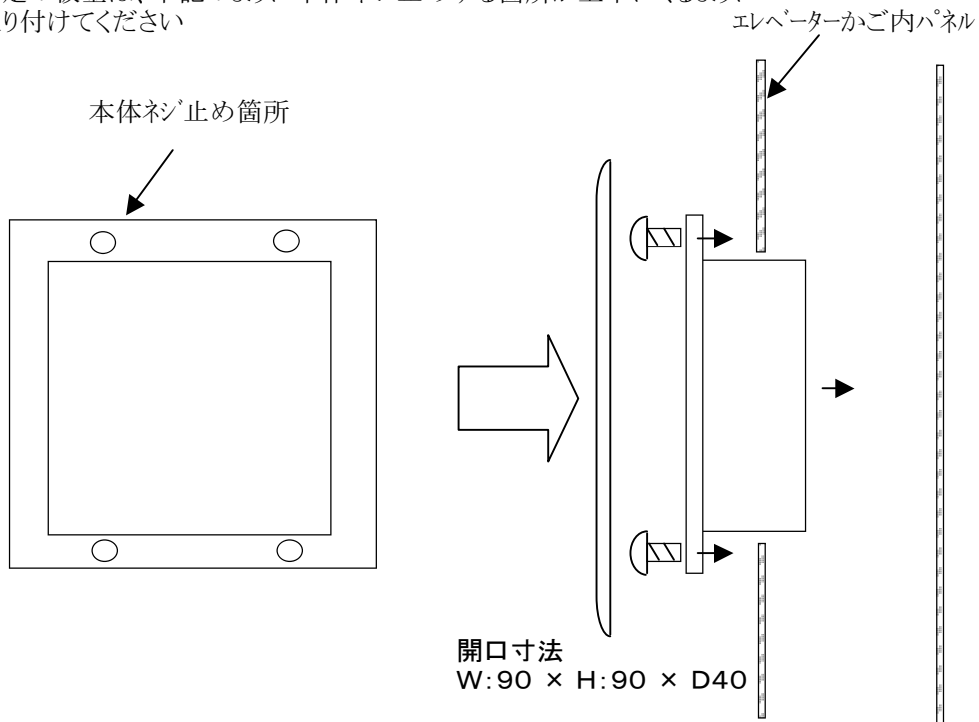
### ■ エレベーター用カードリーダーの外観及び取付方法



※ エレベーター昇降路内の工事は、エレベーター工事で行ってください。

### ■ 開口のお願い

指定の板金は、下記のように本体ネジ止めする箇所が上下にくるように取り付けてください



## NTT電話回線特殊引き込み工事及びインターネット光回線工事に関する注意点

### 《NTT電話回線特殊引き込み工事について》

本工事にて手配をお願い致します。その際下記の点についてご注意願います。

- ・ 部屋数分 +  $\alpha$  の本数を**メタル回線**で申し込んで下さい。  
※入居者が個別にNTT電話回線の契約ができることを可能にする為 (ADSLの利用 等)。
- ・ NTTによる工事は、**必ず竣工の1ヶ月前まで**に完了させて下さい。  
※IMSシステムにて最低1回線使用致します。回線の契約には特殊引き込み工事の完了が必須で、申込から開通まで1ヶ月程度かかる為。

### 《インターネット光回線工事について》

**弊社にて手配致しますが**、下記の点についてご注意願います。

- ・ **MDF盤の取り付け及び建物外からMDFまでの配管**の施工を、できるだけ優先して完了して下さいませお願い致します。  
※NTTが工事前に現地調査を行いますが、施工が完了していないと工事不可と判断される事があります。
- ・ **光ケーブル引き込み用の配管**(建物外～MDF)が必要です。  
※メタル(電話)用×1本、光ケーブル用×1本、+予備
- ・ MDFに**PT盤(光ケーブル用キャビネット)**の取付スペースが必要です。  
※PT盤寸法(最大) W:326 H:215 D:63 (mm)  
※PT盤の取付け有無はNTTが判断致します。

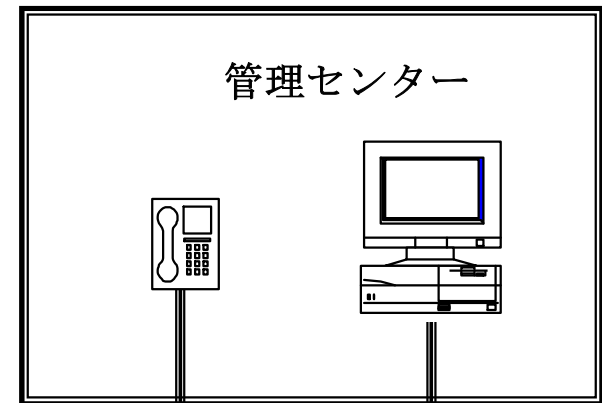
### 《その他》

IMSでは将来の通信規格発展などで、オーナー様が任意のマンション内LANを再構築する事が可能にしておく必要があると考えております(共用部～居室間に予備のLANケーブルを配線)。

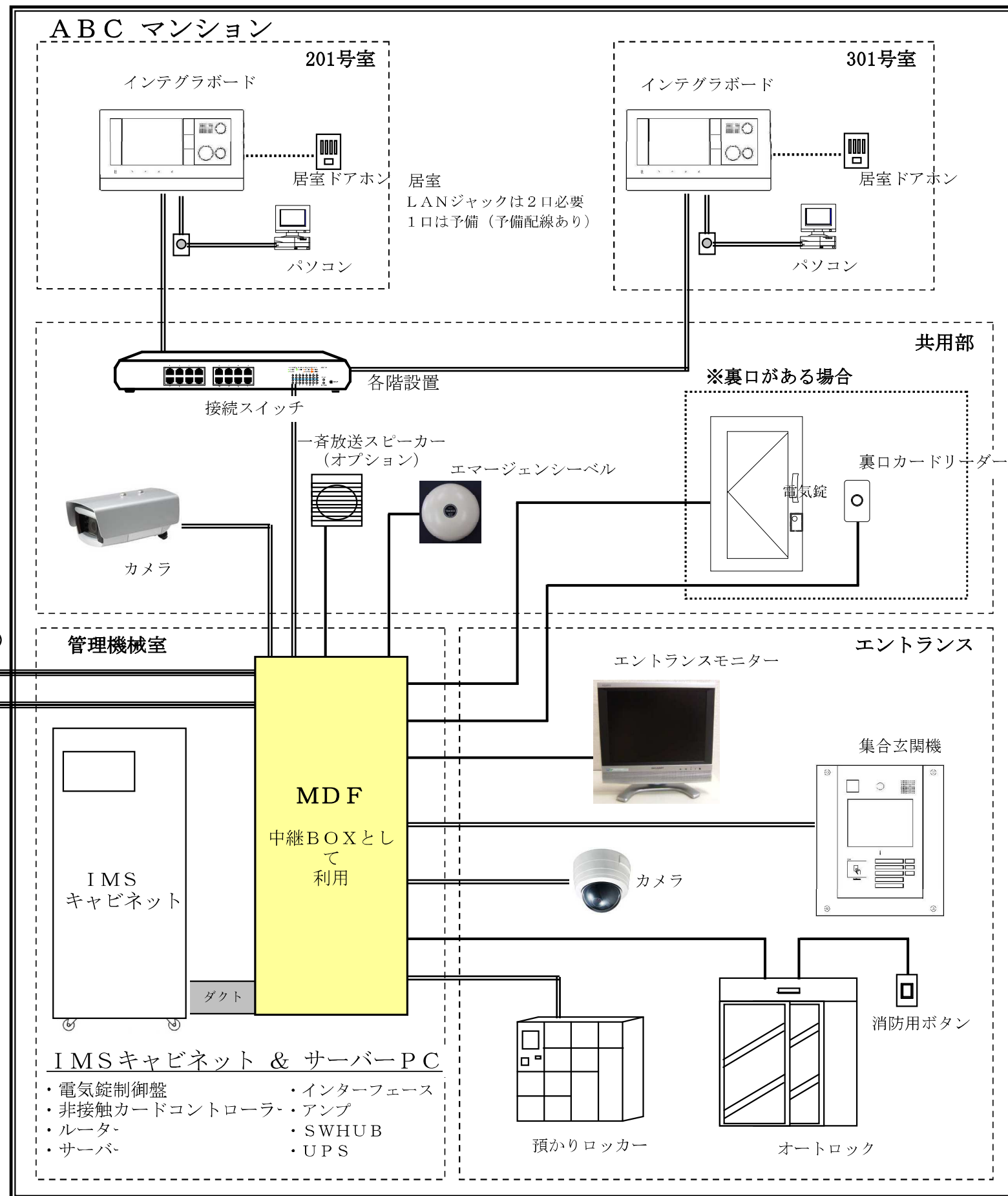
- ・ IMSの縦系統の配管は予備配管を計画して下さい。



# IMS-SE システム構成図



NTT工事  
 LAN



集合玄関機  
(カメラ・カラーモニター付)



インテグラボード  
(カラーモニター付)



居室ドアホン



接続スイッチ  
(IMS仕様 マルチプルVLAN)



IPカメラ



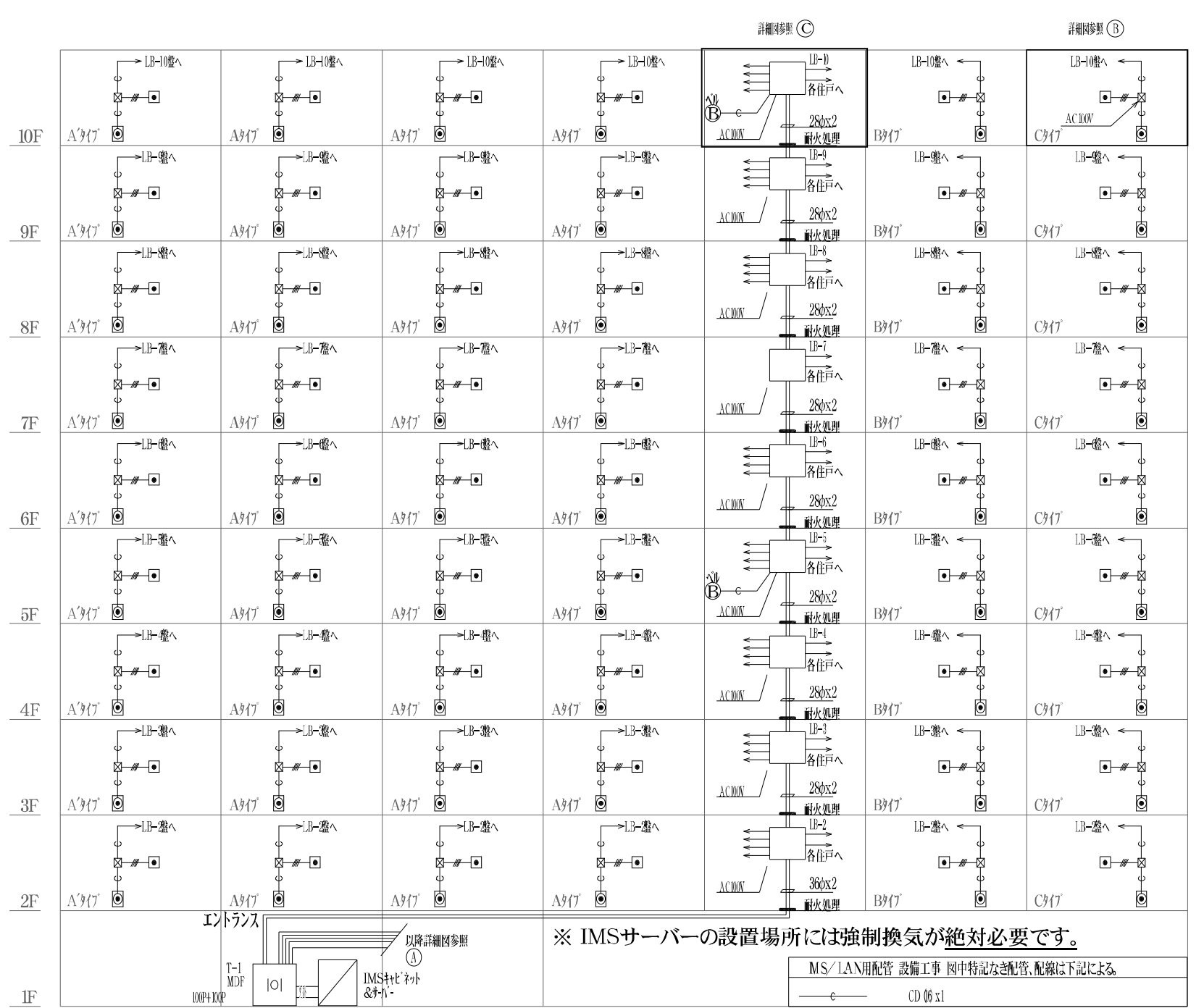
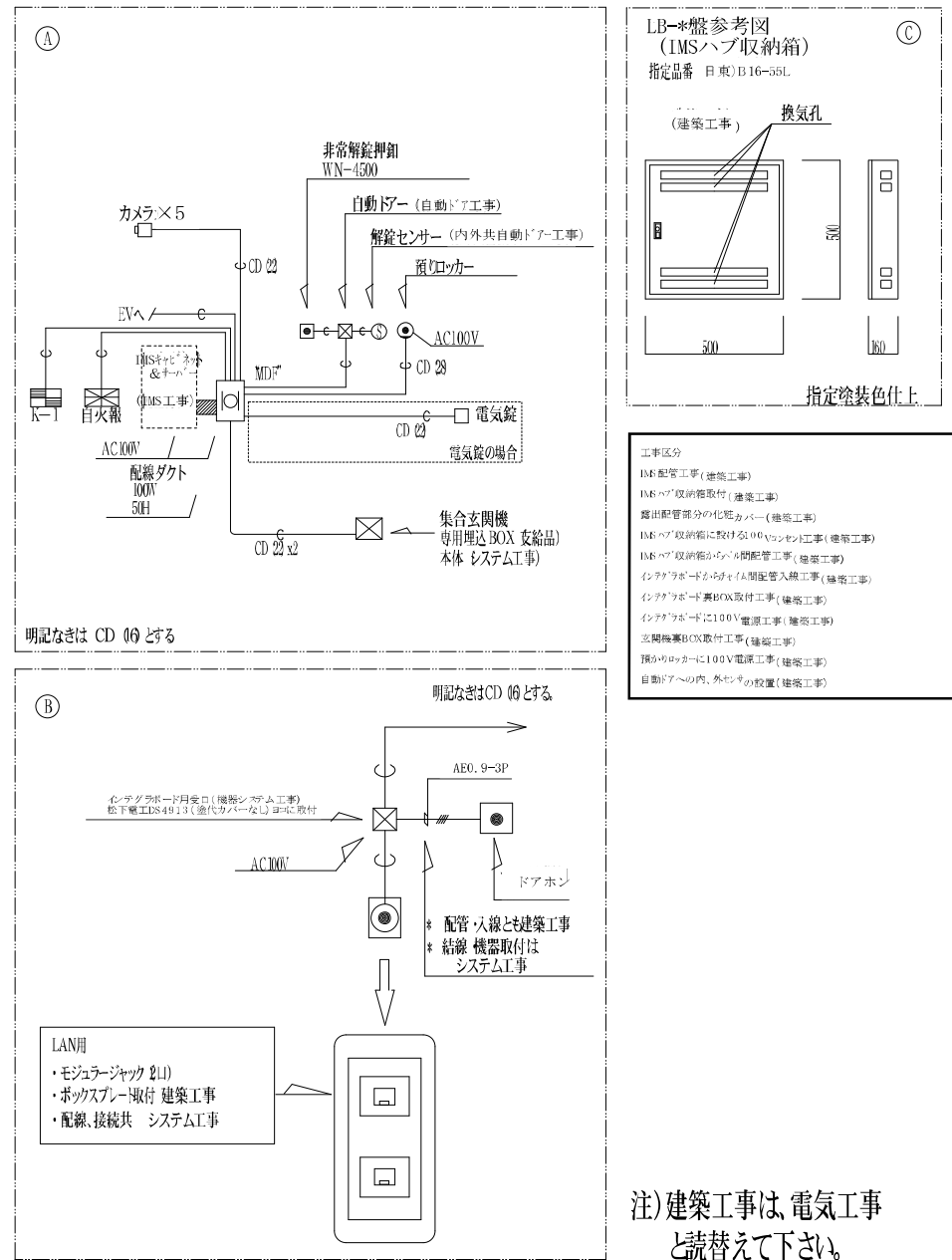
2007.12 作成

# IMS-SE SYSTEM 系統図

\*本図は標準参考図です。(例)10階 54室

## 工事概要 (IMS / LAN配管用工事)

- 1管理機械室のサーバラック～各階L-H盤～住戸間は、原則として全て配管工事とする。
- 2露出配管を行うときは、建築管理者と協議を行うと共に、区画貫通部の処理を規定に基づき施工。
- 3各階にスイッチングハブ収納盤を設ける。なお、同ボックスへ出入りする配管の管端には配線保護プッシングを必ず取付けておく。
- 4各階での合計戸数が12戸を越える場合は、係員と別途打合せを行う事。
- 5監視カメラ用配管が必要。(事前に係員と打合せを行い、取付位置を決めておく事、屋外設置の場合AC100V必要)
- 6廊下等の見えがかり部分に露出配管が生じる場合は、化粧カバー等を取付ける事。(位置、仕上げ色は係員と協議する事)



- NTT電話回線配管配線=建築工事 (システム工事に含まれません)  
 (マンション内の電話の配管 配線 整端は建築工事で行って下さい。  
 (NTTによる先行設備工事 NTT側費用負担)は行わないで下さい。

主管	担当	製図	工事名	株式会社 シティビルサービス	H . . .	SCALE 1/1000
			設計図 IMS用配管 系統図		設計	NO.